

(社)北海道臨床工学技士会ニュース

NO. 82

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 HomePage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-0033

札幌市中央区北3条東8丁目

JA北海道厚生連

札幌厚生病院 臨床工学技術部門

TEL 011-261-5331

FAX 011-271-5320

会長就任挨拶

社団法人北海道臨床工学技士会 会長 室橋 高男



会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より技士会活動に対しましては積極的なご参加とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、私は会長を務めることになりました。今はただ、その重責に身の引き締まる思いでございます。

真下前会長を筆頭につくり上げてきた当会の歴史を重んじつつ、新しいことにもチャレンジし、当会が医療の安全管理に貢献できる必要不可欠な存在となるべく、活発に活動していきたいと思っております。

さて、昨年4月には医療法が改正となり、「医療機器の安全管理」が注目される中、本年4月に現在まで行ってきた業務の一部がやっと認められ、臨床工学技士としては初めて医療機器安全管理加算という診療報酬を得ることができました。そして同時期に公取協による「医療機器にかかわる立会い基準」も施行され、我々、臨床工学技士の業務が増加しており、今迄以上に医療に

おける臨床工学技士の必要性が高まっております。ただし現段階では、各施設においてマンパワーの必要度と配置についてバランスが取られていない状況であると考えます。

この状況を改善していくために、臨床工学技士の個々のつながりを大切にし、組織として有意義に活動できる環境を整えていきたいと考えます。その為には、当会への入会率を向上させることが必要であり、未入会の方々へ入会のはたらき掛けを行うとともに、魅力ある組織になるように当会の研修会・セミナー等をさらに充実させていくことも重要であると考えます。

また、道内の養成校へも積極的に協力し、新人教育、生涯教育など人材育成にも力を注いでいきたと考えております。

最後に、やらなければならないことが山積しており、試行錯誤を繰り返しながら突き進んでいかなければならない状況です。

まだまだ力不足ですが、会員の皆様のご協力を得ながら、自分たちがその第一歩を踏み出さなくては一体、誰がやってくれるのかという信念を持ちつつ、臨床工学技士として、自分の職業に希望と誇りが持てるよう邁進する所存でございます。

今後共、今まで以上に皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます、会長就任の挨拶と致します。

平成20年6月吉日

～ 中国四川省大地震被害に対する国際緊急援助活動を終えて～

医療法人母恋 日鋼記念病院 佐々木恒太



プライミングの様子

北海道臨床工学技士会会員の皆様、こんにちは。医療法人母恋日鋼記念病院で勤務しています佐々木恒太です。

私は本年5月12日発災した地震被害に対し5月20日、国際協力機構(以下JICA)から派遣チームの一員として選考され中華人民共和国四川省成都市に赴き14日間、医療援助活動を行ってきました。

今回の mission は JICA が登録希望者に対して行う導入研修で、基本的な活動の stance として教える field での活動ではなく、施設援助という形で医療援助活動を展開してきました。今回の被害では地震による多数の crash-syndrome の患者が被災地から搬送されており、私は臨床工学技士としてこの患者さんたちに必要な血液浄化治療の support をしてきました。

実際の活動内容としては、透析室での活動が主で被災されて受傷した患者さんへ慰問・見舞いの関わりから始めて、患者さんや中国側の医師・看護師と信頼関係が構築出来てからプライミング・穿刺時の介助・穿刺、また透析コンソールの管理をしている技士の方と協力して機器の据付や修理を行ってきました。

施設援助という形では field での活動とは違って相手方と協同して動かなければならず、言葉の問題や医療行為の違いなどで難しい面もありましたが、彼らにとって何らかの役に立ててれば幸いと思いい活動をしてきたつもりです。

そして、皆さんに一番感じてもらいたいことは私が活動の全期間を通じて感じたこと或いは信じていたことは「思いは伝わる」ということです。人が何かに(私達、医療チームは被災した患者さんを診る・看ることでしたが)真剣に取り組む姿はそこに communication の術がなくても必ず伝わります。帯同した医師も「人間愛は必ず伝わると思う」と述べられておりましたし、看護理論や communication 理論は臨床工学技士の私は専門ではないのですが、対人関係の70%は non verbal communication(言葉によらない communication)と看護師の方がおっしゃっており、まさにその通りで私達の気持ちも行動・態度を通じて中国側の患者さんやスタッフに伝わったような・感じてくれたような気がしています。



透析装置



供給室の様子

今回の派遣ではいろいろな人との出会いがとても貴重な財産になったと思います。寝食を共にしているんな問題にぶつかりながら一緒に活動したチームメート、臨床業務から中国での滞在で身の回りのことまでお世話になった中国の通訳さん、国は違うけど同じ医療という仕事で心を通じ合えた中国側の医師や看護師、そして私たちの活動で感謝の気持ちを示してくれた患者さん。帰国後、通訳さんとはメールを交わし、看護師さん達や患者さん達といっぱい写した写真は大切なものです。

中国での活動は今までの JICA にはない活動として課題がありましたが、総括してよい活動が出来たと思っています。今回の mission の反省は次回の mission への教訓として、また派遣されることがあったときには意義のあるものにしたいし、会員の皆様



メンテナンスの様子



PMX 実施

にも私が感じたことを同じように感じてくれたら嬉しく思います。

今回は皆様の温かいご声援で無事、任務を果たすことができました。みなさん、ありがとうございました。



穿刺をしている様子



佐々木さん、2週間にわたる援助活動たいへんお疲れ様でした。

普段の日常業務のみではなかなか経験できない、沢山の貴重な経験をされてきたのではないかと思います。災害が発生しても金銭的な援助しかしたことがない我々にとっても、いろいろ考えさせられた今回の活動報告でした。

今回の海外での支援活動を通じて得たことを糧に今後の更なる活躍を、技士会としても期待しております。

(社)北海道臨床工学技士会第4期役員候補者補欠選挙の告示

5月25日の総会にて定款の一部変更による理事の増員が決定した。
よって(社)北海道臨床工学技士会「定款」および「役員選出規程」に基づき、
理事増員のための役員候補者の補欠選挙を下記の要領で実施する。

選挙管理委員会委員長 柴田 晴



1.選挙告示:7月18日(金)

2.選出する役員候補者数
内部理事:2名

3.立候補の資格および届出

ア.(社)北海道臨床工学技士会役員選出規程に遵守

イ.立候補するものは、所定の立候補届出用紙(会誌17号に付随しているものをご
使用ください。(ホームページからもダウンロードできます。))に必要事項を記入
し、選挙管理委員会事務局まで提出してください。(郵送可)

4.立候補受付期限:8月8日(金)消印有効。

5.選挙公示:9月1日(月)ホームページ上に掲載

6.投票期間:9月22日(月)から9月29日(月)消印有効。

7.開票日:10月6日(月)

(即日、「ホームページ」に掲示し、かつ「ニュース」にて公示する。)

8.選挙管理委員会事務局および問い合わせ先

〒060-0062

札幌市中央区南2条西1丁目1

医療法人 萬田記念病院

(社)北海道臨床工学技士会選挙管理委員会

011-231-4032(担当:柴田)

胡主席「心より感謝」 四川大地震・援助隊代表16人と会見



胡錦濤主席と握手する佐々木恒太さん(左)
(中川明紀撮影)

洞爺湖サミットに招かれている中国の胡錦濤国家主席は八日午前、札幌市内のホテルで中国・四川大地震の際に被災者の救援に当たった日本の国際緊急援助隊の代表十六人と会見した。胡主席は「中国政府と中国人民を代表して援助隊の皆さんに心より感謝したい」と述べた。

胡主席と会見したのは、室蘭の日鋼記念病院勤務の臨床工学技士佐々木恒太さん(29)ら医療チーム七人と救助チーム九人。

初めに救助チーム団長の小泉崇さん(57) = 外務省緊急援助室長 = が「私たちの活動に対し、多くの中国国民の皆さんから感謝いただいたのが最大の誇りです」とあいさつした。

胡主席は「皆さんは四川省の被災地で見事に使命を果たされました。中国人民は皆さんの貢献を永遠に心に刻むでしょう」とたたえた。

四川省成都の病院で一日百人以上の透析治療に当たった佐々木さんは会見後、「胡主席自ら感謝の気持ちを表していただき、光荣です」と話し、感激の面持ちだった。

(7月8日:北海道新聞より)

8~11月の予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は(社)北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載のwebサイトをご覧ください。

2008年9月4日(木)~6(土)
「札幌ライブデモンストレーションコース2008」
会場 京王プラザホテル札幌
<http://www.acts.cc/SLDC2008/index.html>

2008年9月28日(日)【開催予告】
「第3回医療安全セミナー」
会場 北海道大学医学部 臨床大講堂

2008年10月4日(土)
「第47回(平成20年度)
日本生体医工学会北海道支部大会」
会場 北海道工業大学講義棟(G棟)2階 G205
<http://bmisys.bme.eng.hokudai.ac.jp/mewww/index.html>

2008年10月4日(土)
「第17回日本集中治療医学会北海道地方会」
会場 旭川医科大学医学部救急医学講座
<http://www.jsicm.org/local/2008chihoukai.html>

2008年10月19日(土)【開催予告】
「第2回体外循環セミナー」
会場 札幌プリンスホテル国際パミール館

2008年11月9日(日)【開催予告】
「第19回北海道臨床工学会」
会場 札幌コンベンションセンター

各種セミナー盛会にて終了



医療機器保守管理セミナーにて

去る6月29日(日)、第2回医療機器保守管理セミナーが札幌コンベンションセンター小ホールにて開催されました。ペースメーカー業務の今後の展望ということでメーカー側からの講演や各施設での対応状況などの発表が行われました。休日にもかかわらず、ご講演いただいた諸先生方ありがとうございました。



電気メス安全セミナー2008にて

7月5日(土)には同じく札幌コンベンションセンターにて、電気メス安全セミナー2008が開催されました。講演いただいた諸先生、また後援の小林製薬株式会社・小林メディカルカンパニーの方々にはこの場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

7月13日(日)には第3回目となる血液浄化セミナーが開催されました。ご講演いただいた先生方ありがとうございました。

また会員の皆様、これら各種セミナーにいつも多数ご参加いただきありがとうございます。技士会としてもより内容の充実したセミナー、勉強会等を今後も予定しておりますので、多数のご参加よろしくお願い致します。



第3回血液浄化セミナーにて

NIKKISO
Original technologies

MODEL
DBG-03 個人用多用途透析装置

日機装株式会社 医療機器カンパニー

札幌支社 〒003-0807 北海道札幌市白石区菊水7条2-7-1 札幌流通倉庫東ビル7F TEL.011-826-5451 FAX.011-826-5356
北見営業所 〒090-0051 北海道北見市高栄東町1-11-34 アクティブウェルズ21 1番街-2号室 TEL.0157-22-5811 FAX.0157-22-5722



手術台販売台数 No.1

MIZUHO

瑞穂医科工業株式会社

北海道センター 〒060-0807 札幌市北区北7条西2丁目6番地(37 山京ビル2F)

TEL 011-716-4731

'TORAY'

「モイストタイプ」

透析は新たなStageへ



トレライト®CS

ポリスルホン製中空糸型透析器

IV型

特長

- ① 優れた除去性能
- ② ドライタイプと同等の取扱性
- ③ 安全性と環境への配慮

販売業者

東レ・メディカル株式会社

東京都墨田区錦糸一丁目2番1号 アルカセントラル21F 〒130-0013

製造販売業者

東レ株式会社

人工臓器事業部 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 〒103-8666

EXCELFLO®

持続緩徐式血液濾過器 エクセルフロー AEFシリーズ

生体適合性、抗血栓性に優れたポリスルホン膜を採用し、パンフローで培ったCRRT治療領域での経験と信頼性を融合させた新しい持続緩徐式血液濾過器の登場です。

承認番号 217008ZZ00292000



Plasauto iQ21

血液浄化のバイオニア・旭化成クラレメディカルが先進的な技術を集約したプラソートiQ21で、21世紀の血液浄化をリードします。

承認番号 214008ZZ00390000



旭化成クラレメディカル株式会社 アフェシス事業部 東日本営業部 札幌営業所 / 〒060-0002 札幌市中央区北2条西1-1 TEL.011(261)5540

http://www.asahikasei-kuraray-medical.co.jp

ハッピーキャス クランプキャスCLS



ハッピーキャスCLSは、透析患者及びそのスタッフのために開発いたしました。カテーテルには止血弁が付いていますので、内針を抜き去っても血液が漏れず、血液による感染を防止します。

承認番号 15600 BZZ 00790000

発売元

メディキット株式会社

本社 / 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2

TEL.03-3839-0201(大代表) FAX.03-3839-3977

営業所 / 東京・札幌・仙台・埼玉・千葉・横浜・八王子・名古屋・金沢・京都・関西

神戸・広島・岡山・福岡・南九州

流通倉庫 / 千葉県佐倉市・宮崎県日向市

製造販売元 / 東都メディキット株式会社

宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6 TEL.0982-53-8000

URL: http://www.medikit.co.jp/

持続型赤血球造血刺激因子製剤
生物由来製品、劇薬、指定医薬品、処方せん医薬品
(注意・医師等の処方せんにより使用すること)

ネスプ® 静注用

10・15・20・30・40・60・120 μg シリンジ

薬価基準収載 一般名:ダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)

効能・効果、用法・用量、禁忌(原則禁忌を含む)、使用上の注意の詳細は最新の添付文書をご参照ください。



KIRIN Pharma

[製造販売元]

キリンファーマ株式会社

[文献請求先・薬価情報お問い合わせ先]

お客様相談室

〒150-8011 東京都渋谷区神宮前 6-26-1

kirin smile.com

※登録商標 2007年11月付



カワスミは透析治療をサポートしています。
 透析患者さん一人ひとりの体質や症状を考慮。
 幅広いニーズに適切に対応する。
 カワスミの透析製品バリエーション。
 カワスミは透析治療をサポートしてまいります。

PTAバルーンカテーテル
 K-フローバルーン カテーテル
 医療機器承認番号：
 21400BZZ00500000

ハイフラックスダイアライザー
 フリージアスダイアライザー
 PS・MW・UW・H・N
 医療機器承認番号：
 20500BZZ00516000

人工腎臓用血液回路
 カーミライン
 医療機器承認番号：
 16200BZZ00522000

川澄化学工業株式会社 本社 〒140-8555 東京都品川区南大井3-28-15 TEL (03)3763-1172
<http://www.kawasumi.jp>



いのち
生命の幸せを感じてほしいから…

新領域に果敢に挑み、
 さらに多くの人々に信頼される **NIPRO** をめざしています。

Medical supplies for the world population

NIPRO ニプロ株式会社
 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

ゆとりを、その手に。



TERUMO
 人にやさしい医療へ

手動加圧方式で簡単な片手操作

「エレマーノ血圧計」は、加圧に水銀柱方式と同じ手動方式を採用。送気球と本体が一体化したコンパクト設計なので、片手で簡単に操作でき、モーター音もしないため、夜間でも静かに測定できます。また、新技術「ダブルカフ方式」のオシロメトリック法の採用により、低血圧や脈の弱い患者様でもより確実に自動測定。

【患者様の病態に応じて選べる3つのモード】
 ① ノーマルモード (自動測定) ② スローモード (自動測定) ③ 聴診モード

エレマーノ血圧計
 テルモ電子血圧計 H55

販売名: テルモ電子血圧計H55 医療器具承認番号: 21400BZZ00037
 テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区猿ヶ谷2-44-1 <http://www.terumo.co.jp/>
© 2008 TERUMO. エレマーノはテルモ株式会社の登録商標です。© テルモ株式会社 2008年3月

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HOSMA[®] Hospital Management System

詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net

株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400



北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	石川幸広
	旭川赤十字病院	臨床工学課	脇田邦彦
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川リハビリテーション病院		木村吉治
	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	野尻 誠

印刷

岡本印刷株式会社
 札幌市北区新川西2条1丁目
 3番21号
 011-766-2551